

**【開催前の準備】 感染しない、させないために日常から予防策を徹底しましょう！**

- 主催者、審判員、参加チームのメンバーは、日ごろから「3 密」（密集、密接、密閉）を避け、毎日体温を測定し、体調管理に努めてください。
- 特に開催前 2 週間は参加予定者全員が個人の体調記録を作成して体調管理に努めてください。
- 主催者は、手指用・噴霧式アルコール消毒剤、アルコール性清拭タオルを用意し、会場内に設置します。

**【開催期間中の対応】**

- 選手やスタッフ、大会関係者以外の会場内への入館は原則お控えいただきますが、選手・スタッフのご家族に関しては以下の条件で入館を認めます
  - ① 「2 週間前からの体調記録用紙」および「当日提出用のチーム毎の体調確認用紙」へ記入していること
  - ② 当日、入館時に①を提出すること
- 入館時のチェック以外に開催中の必要と判断した場合についても非接触型体温計で体温を確認させて頂くことがありますのでご協力願います。
- 参加チームは体調記録用紙（参加チーム用）を主催者に提出します。体調記録用紙には会場に入館する全てのチーム関係者分の記載が必要になります。また、開催 2 週間前からの体調記録用紙も各個人からの提出が必要になります。
- 審判員などの大会役員も体調管理用紙（役員用）に記録します。
- 発熱者や症状が出ている方の体育館への入館はできません。
- 大会参加者はこまめに手を洗い、アルコール消毒剤で入館時、競技前後に消毒を行ってください。
- 体育館内では、控室や更衣を含め、「3 密」を避け、食事はできるだけ会場外で行うようにしてください。
- 競技で使用する物品については、競技開始前に消毒を行います

**【出場辞退（チーム）基準】**

- 各会場入口の検温で当該チーム内の選手、スタッフ、帯同者の中に 37.5℃以上の体温があるものが出た場合
- 大会期間中にチーム内に発熱者が出た場合
- 大会期間中にチーム内のメンバーが、保健所より濃厚接触者との連絡が入った場合

**【大会中止基準】**

- 大会長より大会中止の判断が下された場合
- 関係団体、又は自治体より大会中止を要請された場合

**【競技中の対応】**

- 競技中以外は、原則マスクを着用してください（監督やチームスタッフも含め）。競技中もコートに入っていない選手はマスクを着用願います。
- 対戦チーム間の選手の握手、審判員と選手間の握手は行いません。
- セット間のコートチェンジは行いません。試合終了後は使用したベンチの消毒をしてからお戻り願います。
- チームのミーティングも含め、可能な限り 2m（最低限 1m）の間隔を空けてください。
- 審判員は試合前後に笛の洗浄を行い、選手に接近して吹笛することを避けてください。
- 記録員もマスクを着用し、副審は記録員に接近して会話をすることは避けてください。
- チーム内でのタオルや飲料の共用は厳禁とします。マイタオルの持参をお願いいたします。

**【大会終了後の対応】**

- 噴霧式アルコール消毒剤、アルコール性清拭タオルにて、大会で使用した場所、机などの用具・施設を消毒します。
- 消毒で生じた消毒用タオルなどのゴミは、大会主催者が持ち帰ります。
- 開催後 2 週間以内に発熱などの症状を発生した参加者が出た場合は速やかに連絡願います。（連絡先は別途参加チームにお伝えいたします）
- 提出いただいた体調記録用紙（チーム毎・個人）は、大会終了後 2 週間は関係機関からの問い合わせに対応できるよう北海道クラブバレーボール連盟で厳重に保管し、開催後 1 か月以内には確実に破棄いたします。